

かかみがはらの埋文

平成 16 年度

各務原市埋蔵文化財調査センター一年報 第 13 号



勾玉づくり講座

滑石と樹脂を材料に用いて製作を行いました。滑石は柔らかくて作りやすく、樹脂は硬くて削るのが大変ですが透明で美しく仕上がるという特徴があります。大人や子供、そして親子が真剣に勾玉づくりに取り組みました。完成した勾玉は、世界に一つの宝物です。

- ・ 8月 7日 滑石製勾玉づくり講座 16名参加
- ・ 8月 21日 樹脂製勾玉づくり講座 20名参加



縄文土器づくり講座

縄文芸術に魅せられて土器づくりに挑戦しました。現物をリアルに再現した作品や、独創性豊かな作品が出来上がりました。しかし、野焼きではヒビが入ったり割れたり、そう簡単には完成しませんでした。縄文人の高い技術を改めて思い知らされました。

- ・ 9月 18日 土器製作
- ・ 10月 23日 野焼き 16名参加

出土遺物整理作業

- ・大牧古墳群 A 地区
- ・野口廃寺 C・D 地区
- ・上田遺跡・鶴沼西町 4 号墳
- ・炉畑遺跡 B 地区
- ・広畑野口遺跡

出土遺物化学保存処理

- ・大牧 1 号墳出土鉄器再処理

自然科学分析

- ・炉畑遺跡出土縄文土器 AMS 年代測定



TOPICS

○注記作業

上の写真は、炉畑遺跡 B 地区から出土した土器の破片や石鏃です。どれもアルファベットと数字が書かれています。これは遺跡の名前と個別の管理番号です。この番号から台帳を検索すると、出土位置や層位がわかります。米粒の半分以下の大きさで一文字を書きます（左写真）。

方法は、筆にポスターカラーをつけて書き、乾燥してから保護のために透明のラッカー塗料を被せます。大変に根気のいる作業ですが、情報とともに個々の資料を保存するための最も大切な整理作業です。

発掘調査報告書・リーフレット刊行

・41号『大牧古墳群 A 地区発掘調査報告書』

平成 15 年度に鶴沼大伊木町で実施した発掘調査。大半が滅失したとされる大牧古墳群の一部に、古墳の痕跡が残っていることがわかりました。

頒布価格 400 円

・42号『野口廃寺 C・D 地区発掘調査報告書』

平成 7・8 年度に蘇原新栄町で実施した発掘調査。白鳳～奈良時代の古代寺院の姿が、次第に明らかになってきました。

頒布価格 900 円

・43号『上田遺跡・鶴沼西町 4 号墳発掘調査報告書』

平成 6 年度に鶴沼西町で実施した発掘調査。弥生時代後期～古墳時代にかけての、土器組成や集落構造がわかりました。また、近世の六部塚の構造について手掛かりが得られました。

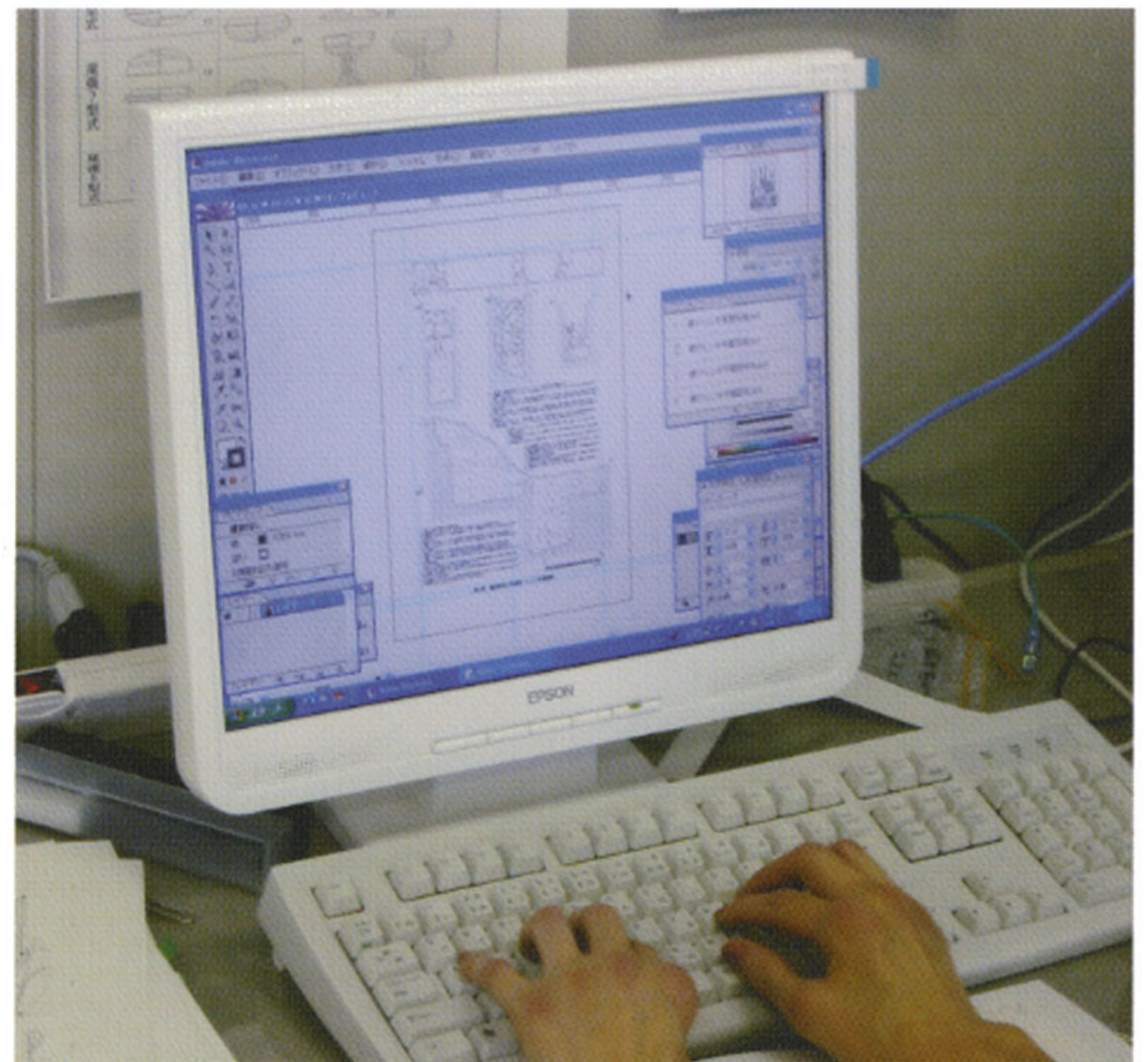
頒布価格 1,600 円

・リーフレット「野口廃寺」

・リーフレット「上田遺跡・鶴沼西町 4 号墳」

※ 発掘調査報告書の内容を分かりやすく解説した資料です。無料配布しています。

お求めは埋蔵文化財調査センターまで



TOPICS

○新パソコン導入

図形処理のできるソフトと同時に、2 台のパソコンを導入しました。このパソコンは、報告書の図版原稿や、展示解説パネル、この「埋文だより」の原稿作成まで幅広く活用しています。従来よりスピーディーに、美しく表現力のある原稿作成ができるようになりました。毎日フル稼働しています。

第6回 かかみ野古代史紀行講座

『かかみ野のあけぼの 旧石器時代から縄文時代』

- 10月2日「濃尾平野の旧石器時代」
岐阜県博物館 長屋 幸二氏
- 10月14日「縄文時代の石器」
名古屋外国語大学 齊藤 基生氏
- 11月6日「縄文土器の編年」
岐阜県教育委員会文化課 春日井 恒氏
- 11月20日「縄文時代中期の土器」
名古屋市見晴台考古資料館 額 纈 茂氏
- 12月4日「縄文文化の終焉」
(財)愛知県埋蔵文化財センター 永井 宏幸氏
- 12月18日「日本の蛇信仰」
前各務原市教育長 浅野 弘光氏
- 1月8日「各務原の縄文時代」炉畑遺跡見学
各務原市埋蔵文化財調査センター 西村 勝広氏
- 計7回実施 定員40名 延べ206名参加



⇐ かかみ野古代史紀行
講義録5
(平成15年度分収録)

新刊 好評頒布中
A4 224頁 500円

全国公立埋文協 東海北陸ブロック会議 10月21日・22日

埋文協とは、埋蔵文化財調査センター連絡協議会のことです。23都道府県45市町村のセンターが加盟して活動しています。そのなかで、東海北陸ブロックの会議を、今年各務原市で開催しました。会議では、埋蔵文化財行政の現状と課題について有意義な情報交換・討論を行いました。



出席機関

- ・愛知県埋蔵文化財調査センター
- ・三重県埋蔵文化財センター
- ・津市埋蔵文化財センター
- ・松坂市埋蔵文化財センター
- ・富山県埋蔵文化財センター
- ・福井県教育庁埋蔵文化財調査センター
- ・各務原市埋蔵文化財調査センター

火おこし・石器づくり体験

舞い切り法での発火が成功した時の、喜びの顔は忘れられません。親子で熱心に参加する姿もありました。

石器作りは、ちょっと難しいです。それでも、大体の形ができて紙を切る実験をすると大感動でした。

4月～12月の第2・4土曜日に実施
火おこし 延べ54名参加
石器作り 延べ47名参加



土器の水洗いボランティア

平成13・14年度に実施した広畑野口遺跡の出土品が膨大な量であったため、ボランティアを募って水洗い作業に協力していただきました。水洗いといってもデリケートな土器の場合、神経を使います。ご参加くださった皆様、ありがとうございました。

7月27日から9月30日に実施

延べ120名参加



インターンシップ受入れ

今年は、各務原高校から6名の生徒を受け入れました。内容は、この埋文センターで毎日行われている実務で、土器の水洗いから注記、接合、実測図・拓本図作成までという本格的な体験です。水洗いの最中には「美濃国」刻印須恵器の発見もありました。ご苦労様でした。

6月30日～7月2日に実施 6名参加



今年のデータ

○団体見学

4月20日	中央小学校	75名
28日	岐阜市明德小6年	25名
5月14日	岐南町西小6年	65名
21日	桜丘中1年	40名
27日	東海中央病院	20名
6月8日	動く市民教室	25名
7月8日	成人講座	30名
9日	川島中学校2～3年	20名
25日	しんあいち歴史研	25名
8月13日	中央中学校	4名
9月15日	各務原探訪会	15名
11月10日	象鼻山整備促進協議会	25名
12日	ヒストリーかかみの	22名
12月2日	動く市民教室	17名
	合計	408名

○受領図書(3月1日現在) 1,016冊

○生涯学習まちづくり出前講座

8月11日	古代史同好会	
	「古代の各務原」	15名
10月20日	西市場いきいきサロン	
	「中世の各務原」	36名

○職員派遣

8月22日	岐阜県博物館	
	「特別展シンポジウム 東海の旧石器」講師	
11月3日	那加中学校	
	「フェスティバルデー 石器・勾玉作り体験」講師	
11月6日	陵南小学校	
	「PTA家庭教育学級 勾玉の説明と製作」講師	
11月14日	鶉沼第一小学校	
	「ういちおもしろ体験講座」講師	
11月16日	コミュニティ炉畑竣工記念	
	「縄文・弥生時代の文化について」講師・展示協力	
1月29日	三ツ池南子ども会	
	「勾玉作り」講師	

○その他の協力

6月30日～7月2日	各務原高校インターンシップ受け入れ	6名
7月19日～	中央中学校3年総合学習「生き方(夢みつけ)学習」取材	
11月10日・11日	那加中学校職場体験受け入れ	1名

○資料貸出・資料掲載許可

4月1日～3月31日	愛知県陶磁資料館「猿投・瀬戸：全国古窯陶磁資料展」蘇原中屋敷1号窯出土須恵器等貸出	
4月1日～6月18日	奈良県橿原考古学研究所附属博物館特別展「天武持統朝の時代」山田寺・平蔵寺出土軒丸瓦等貸出	
10月26日～11月6日	第23回中世土器研究会「中世須恵器と山茶碗一編年と暦年代の再検討」鶉沼古市場遺跡A地区出土土師質皿等貸出	
1月25日	宮塚遺跡A地区の環濠測量図掲載許可『可児市史』第1巻通史編 考古・文化財	
2月19日	濃尾の川原石積石室と横穴墓、家形石棺の分布図掲載許可『可児市史』第1巻通史編 考古・文化財	

「かかみがはらの埋文」第13号 平成17年3月発行
各務原市埋蔵文化財調査センター
〒504-0911 岐阜県各務原市那加門前町3-1-3
各務原市中央図書館3F
TEL 0583(83)1123 FAX 0583(71)1145
<http://www.city.kakamigahara.gifu.jp/maibun>